

内閣府大臣補佐官・参議院議員

三原

じゅん子さん

自民党は責任政党として国民の命と暮らしを守り抜きます。  
本号外はその最前線で活躍する三原じゅん子参議院議員を特集します。

みんなの未来を  
守りたい

三原じゅん子は、家計・生活・景気、  
みんなの『不安』をとりのぞく!

私、三原じゅん子は初当選より12年、主に子ども、女性、そして助けを必要としている人々に手を差し伸べ、  
みんなの「不安」をとりのぞく政策に取り組んで参りました。

不妊治療の保険適用の実施やHPVワクチンの積極的な接種の呼びかけ再開を実現、  
子ども政策がワンストップで可能となる、「子ども家庭庁」の創設も実現しました。

私はかつて、<sup>わずら</sup>がんを患い、子どもを望めない体になりました。

しかし、今はこの国で暮らす全ての人が私の「子ども」であり「家族」だと思っています。

だからこそ、母親のような優しく包み込む愛情を持って、みんなの「生活の不安」を取り除いていきたいのです。

次の6年の目標として、みんなが「急激な社会構造の変化に取り残されることがない」  
「頑張りすぎなくても安心して暮らせる」そして「安心して子どもを産み育てられる」、  
そんな未来を全力で守っていききたいと思います。

守りたい♡



みんなの未来を全力で守る

# 15の政策

## 「こども、女性、みんなの未来を守る」

- 1 こども政策ワンストップの「こども家庭庁」を創設。実効性を高め、こどもを望み育てやすい社会を実現する
- 2 不妊治療の保険適用の実施やHPVワクチンの積極的な接種呼びかけ再開を実現。引き続き女性の不安の解消に取り組む
- 3 がん患者の差別や偏見をなくし、就労継続支援など、がん患者にとって優しい生活環境の実現に取り組む

## 「心のゆとりがもてる生活を守る」

- 4 家計に響く値上げが一人歩きしないように、まずは好景気業種を中心に経済を回す賃上げの要求を行う
- 5 労働時間短縮、テレワーク、サービス残業の解消などで「頑張りすぎなくても、心のゆとりが持てる労働環境」を実現する
- 6 コロナ・医療・年金など個別の問題だけでなく、大きく横たわるみんなの『不安』をとりのぞけるよう全力で取り組む

## 「景気を回復し産業の未来を守る」

- 7 円安を活用し、製造業の国内回帰、農産物の自給率向上と輸出拡大、国内材活用、コロナ後の外国人観光客の誘致を支援する
- 8 経済安全保障の観点から、どのような国際情勢であっても、製品や食料、エネルギー供給の安定性を確保する
- 9 自動車産業ほか日本の基幹産業のエネルギー転換を促進し、市場変革の牽引を支援する

## 「自由と民主主義とこの国を守る」

- 10 自由と民主主義の盾となり立ち向かう、ウクライナへの物心両面での支援を継続する
- 11 現状をふまえ早急に聖域のない防衛議論をおこない、まずは自ら国民・領土・領海を守る現実的体制を構築する
- 12 人口減少は国力や経済力に影響する安全保障問題としてとらえ、各種安全保障と同等に扱うよう取り組む

## 「時代の変革の荒波から人々を守る」

- 13 ネット社会への移行で孤立や置き去りがおきないように、ネットへ接続できる権利を確立し、支援や行政サービスも確実に届ける
- 14 デジタル化、コロナ禍など社会構造の急激な変化に国民を取り残さないよう、全年齢に向けた職業訓練環境を整備する
- 15 図書館や美術館などの公共文化施設をデジタル的に開放し、意欲あるこどもや大人がいつでもどこでも学べる環境を整備する



三原じゅん子さんのプロフィール 平成22年 第22回参議院議員選挙（全国比例区）初当選  
平成28年 第24回参議院議員選挙（神奈川県選挙区）2期目当選

【略歴】厚生労働副大臣／参議院厚生労働委員長、参議院消費者問題に関する特別委員長／自由民主党女性局長（4期）、自由民主党神奈川県連女性局長／婚活・プライダル振興議員連盟／オートバイ議員連盟／モータースポーツ振興議員連盟／どうぶつ愛護議員連盟／HPVワクチンの積極的勧奨再開を目指す議員連盟／不妊治療への支援拡充を目指す議員連盟／知的障がい者の明日を考える議員連盟／ライブ・エンタテインメント議員連盟

三原じゅん子とSNSでつながって下さい！

